

型式基準

NRS-100V - AR - N

機種

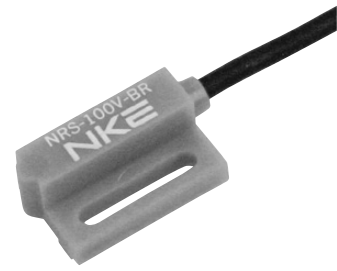
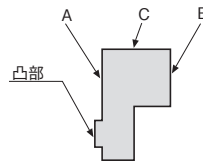
形状仕様(1) (注1)

AR、AL、BR、BL

形状仕様(2) (注1)

無記号 凸部あり

N 凸部なし

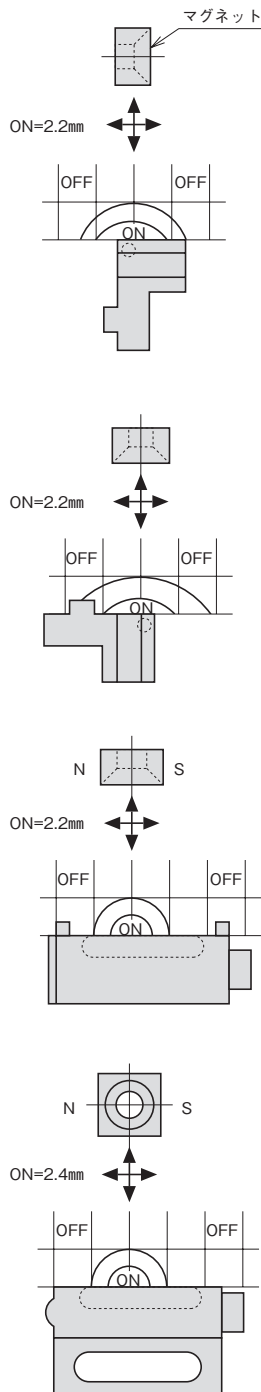


(注1) 形状につきましては、下記動作特性を
対応機種につきましてはF-1ページをご覧ください。

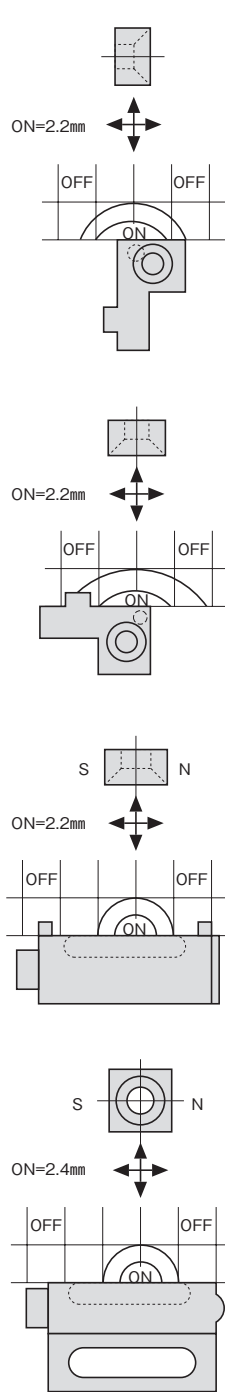
動作特性

1目盛: 5mm

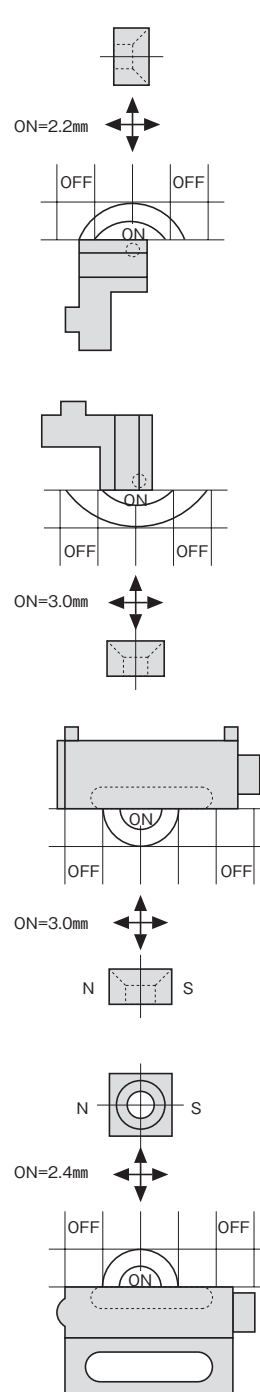
●NRS-100V-AR



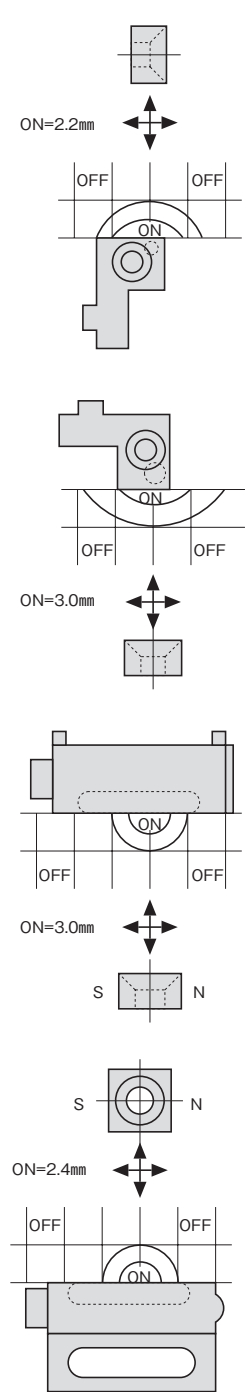
●NRS-100V-AL



●NRS-100V-BR



●NRS-100V-BL



平行タイプ

レバータイプ
エアチャック

特殊タイプ

エジエクタ
パキニウムエジエクタ

パッド

シートストローク
スライドシリンダ

ミドルストローク

ロングストローク

低出力タイプ
ロータリアクチュエータ

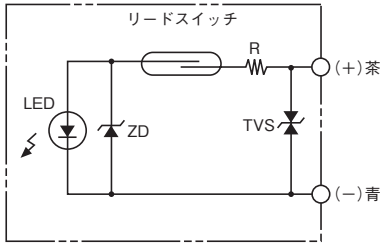
高出力タイプ

小型高速タイプ
ピックアンドプレース

高精度タイプ

位置検出スイッチ

内部ブロック図

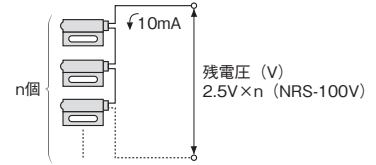


(極性はDCの場合です)

直列接続・並列接続

NRS-100Vを複数直列に接続して使用する場合、リードスイッチでの電圧降下は、接続した全てのリードスイッチの電圧降下の和となります。シーケンサの入力仕様を確認の上、接続個数を決めてください。

また並列に接続する場合、1つのスイッチがONしてからOFFするまでの間は並列接続されたスイッチ両端の電圧がスイッチON時の内部降下電圧値まで下がり負荷電圧範囲を下回るため、その他のスイッチはONしくなくなります。したがって、接続負荷であるプログラマブルコントローラの入力仕様を確認の上、ご使用ください。

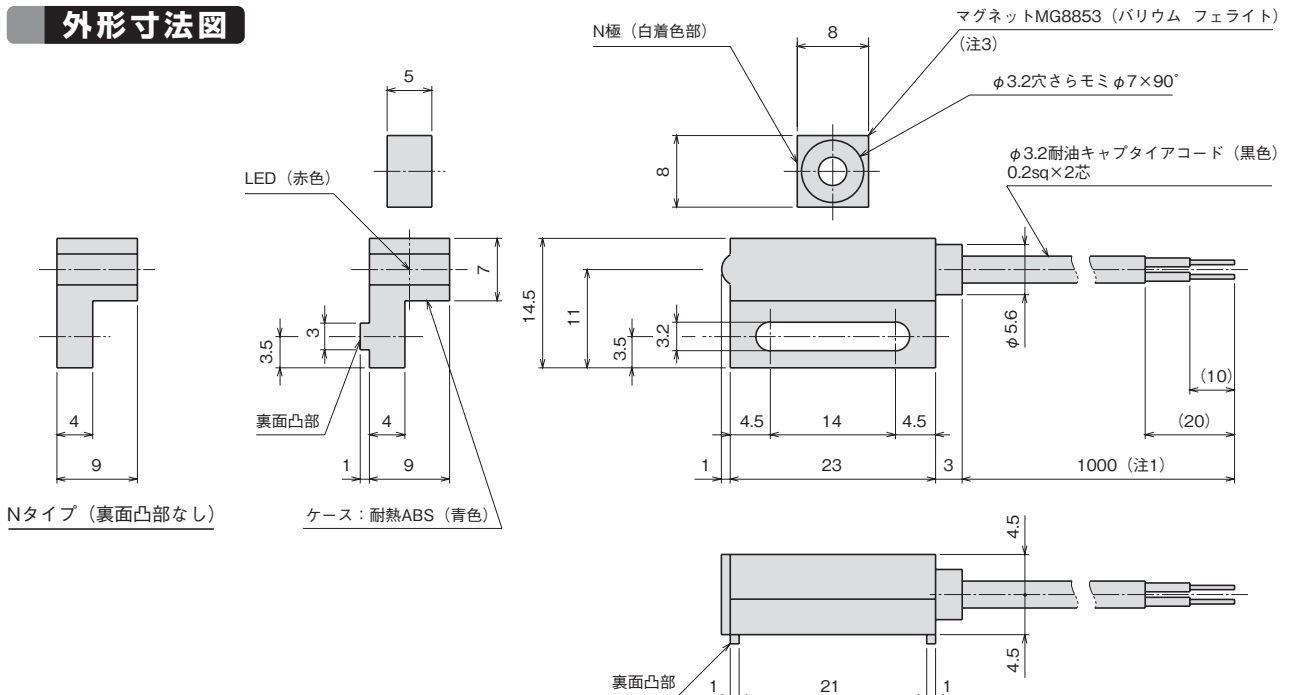


仕様

接点構成	有接点 (ノーマル・オープン型)
使用電圧	AC 100V DC 24V
開閉容量	AC 100V : max. 3W DC24V : max. 0.72W
開閉電流	max. 30mA
接点間耐圧	DC 250V (1分間リーク電流1mA以下)
絶縁抵抗	100MΩ以上 1分間 (端子部~ケース間DC 500Vメガにて)
絶縁耐圧	AC 1500V r.m.s 1分間 (端子部~ケース間)
動作時残電圧	max. 2.5V (10mA時)
電氣的寿命	10 ⁷ 回 (DC 12V、5mA、R負荷による)
機械的寿命	1×10 ⁶ 回
耐衝撃性	破壊 50G 誤動作 10G
耐振動性	横振幅 1.5mm 振動数 10~55Hz (1掃引1分間)
リード線引張強度	10N/本
ケース締付トルク	30N・cm
使用温度範囲	-10~60°C
保存温度範囲	-40~70°C
保護構造	IEC規格 IP-66

(注) 1N≒0.102kgf

外形寸法図



(注1) 3000mm、5000mmの仕様もご用意しております。

(注2) 本図はNSR-100V-AR、-BRを表しています。NRS-100V-AL、-BLは本図と対称形です。

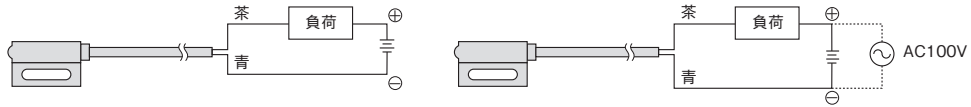
(注3) マグネットは別売です。

位置検出スイッチ

位置検出スイッチ ご使用上の注意

1. リード線の接続

リード線の色に注意して、正しく接続してください。



(極性はDCの場合です)

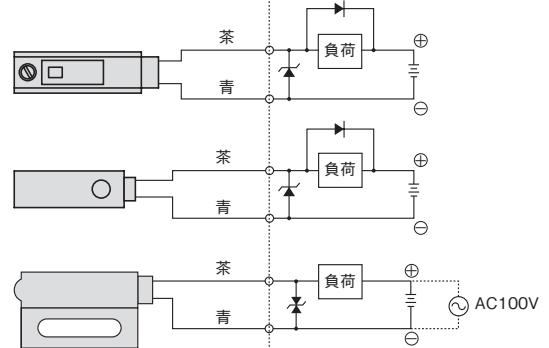
2. 接点保護回路

誘導性負荷（リレー、電磁弁）を接続使用の場合は、スイッチOFF時にサージ電圧が発生しますので、右図のように保護回路を必ず設けてください。

■ NSH-24V
NSV-24V

■ NDS-M05

■ NRS-100V



(極性はDCの場合です)

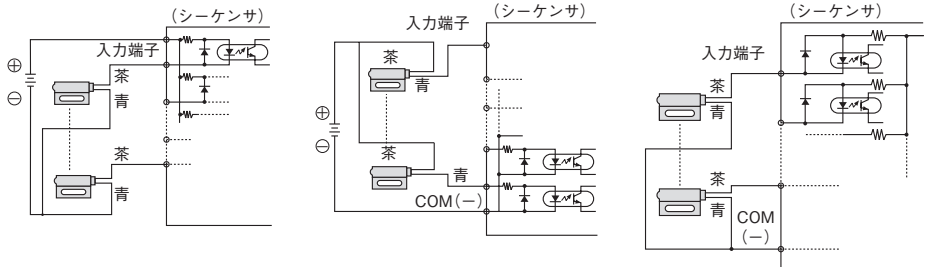
3. シーケンサへの接続

シーケンサの形式により接続方法が異なります。

■ 電源外付型 I

■ 電源外付型 II

■ 電源内蔵型



4. 磁気環境

周囲に強磁場・大電流（大形磁石やスポット溶接機など）がある場所でのご使用は避けてください。

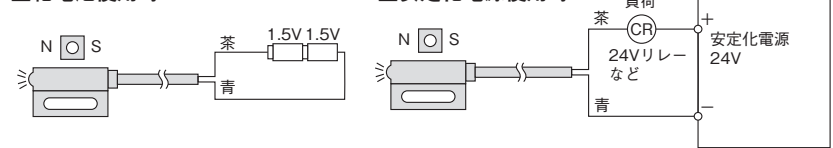
5. リード線の保護

リード線に繰り返し曲げ応力や引張力がかからないよう配線にご注意ください。

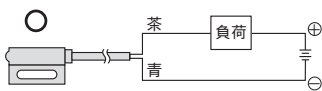
6. 接続前の単品での動作確認方法

■ 乾電池使用時

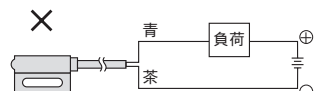
■ 安定化電源使用時



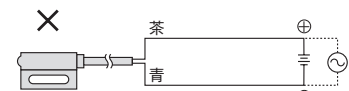
7. 正しくご使用いただくために



負荷を介して、茶は⊕に、青は⊖に接続してください。

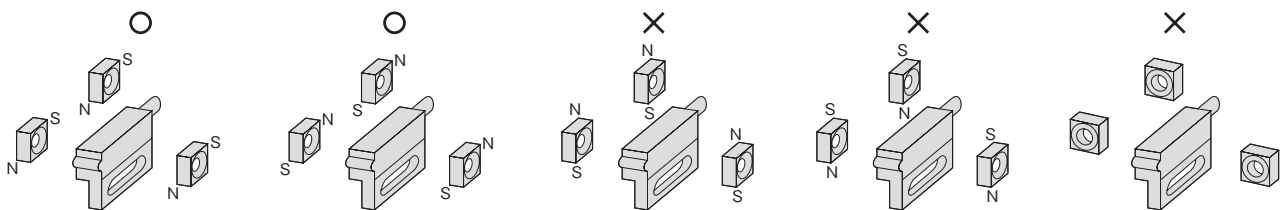


NDS-M05には逆接保護回路がありませんので特に注意してください。



24V、100Vの電源を直接接続すると内部回路が破損します。

8. マグネットの向きについて



どの極性においても使用できません。